

会社概要

■ 概況

商号	株式会社 YAMABISHI (YAMABISHI CORPORATION)
本社所在地	〒143-0016 東京都大田区大森北2-4-18 TEL:03-3767-8861 FAX:03-3767-7080
設立	昭和33年3月31日(1958年)
代表者	CEO 蓮池一憲
資本金	30,000千円
取引銀行	横浜銀行(大森) みずほ銀行(五反田) 三井住友銀行(大森) 日本政策金融公庫(大森) 商工組合中央金庫(大森)
URL	http://www.yamabishi.co.jp
事業内容	交流電源(自動電圧調整器・周波数変換器)、直流安定化電源、 バッテリー充放電試験装置、高圧電源、無停電電源装置、 蓄電システム、各種電源機器の開発・製造・販売。
ISO認証取得	2003.9.12 JIS Q9001:2008 (ISO 9001:2008) 登録番号:JSAQ1803

■ 沿革

昭和33年	営業所及び工場を品川区に開設し、山菱電機株式会社を設立
昭和39年	工場を東京都町田市に移転
昭和52年	営業所を分離独立させ製造会社・営業会社として新たにスタート
平成10年	工場を神奈川県海老名市に移転。海老名工場とする
平成15年	ISO9001認証取得
平成18年	営業会社・製造会社を合併し、「株式会社YAMABISHI」に商号変更
平成21年	デジタル電源の製造・販売を開始

■ 営業所・工場

東京営業所	〒143-0016 東京都大田区大森北2-4-18 大森ビル TEL:03-3767-8861 FAX:03-3767-7080
名古屋Sales&Pit	〒461-0025 愛知県名古屋市中区徳川1-17-43 TEL:052-325-7511 FAX:052-325-7510
大阪営業所	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-6-12 新大阪駅前末広ビル TEL:06-6307-2751 FAX:06-6307-2752
海老名工場	〒243-0434 神奈川県海老名市上郷3-14-12 TEL:046-236-1856 FAX:046-236-1750

■ 納入実績 (順不同・敬称略)

電機メーカー	(株)日立製作所、(株)東芝、三菱電機(株)
自動車メーカー	三菱自動車工業(株)、本田技研工業(株)、富士重工業(株)
インフラ関連	東日本旅客鉄道(株)、国土交通省、東京電力(株)
研究機関	宇宙航空研究開発機構、日本原子力研究開発機構、電力中央研究所





研究開発
分野

人口衛星とデータ通信を行う アンテナ制御室の電源確保

納入製品：無停電電源装置（SFT シリーズ）

YAMABISHIが20年以上にわたって製作してきたUPSを、地球観測センターや、データセンター、宇宙空間観測所の巨大パラボラアンテナ制御室に導入していただきました。大切なシステムを守る装置なので要求性能基準が大変厳しく、現場の使用環境に沿った最適なカスタマイズが必須となります。製品の設計開発はもちろんのこと、事前確認作業や、納入時においても、衛星との通信の合間を縫って設置工事を行うなど、常にお客様に御満足いただける環境を目指しました。



交通インフラ
分野

交通インフラの安全性を “停止しない電源供給”で実現

納入製品：電源切替配電盤

過密な鉄道ダイヤの関東首都圏主要駅では、その信号が停止することは許されません。信号機器室の電源供給を目的として設置される本製品もあらゆる場面を考慮した仕様となっております。設置場所による振動や温度の環境条件・年中フル稼働によるメンテナンスフリーの回路構成・限られた時間内での設置工事に配慮した構造。万全な品質は当然のご要求でしたが、YAMABISHIの永年積上げた技術と経験を活かし製品化させることが出来ました。

YAMABISHIは世界屈指の技術力で 世界が求める様々な電気を提供します。

私たちの製品が使われる現場はすべて、決して止まることが許されません。

会社設立から50年以上、電源装置のプロフェッショナルとして数多くの製品を作っています。

POWER EVOLUTION—YAMABISHIは革新的な技術力と、そこから生まれる

各種電源装置を通し、世界の人々に、より進化した「Power」を届けていきたいと考えています。

POWER EVOLUTION YAMABISHI



Quality & Technology

インフラを支えるバックアップ電源・未来を切り拓く開発用電源。これらを創るのはYAMABISHIの電源スペシャリスト。回路設計からプログラム・製造技術に至るまで全てがこだわりの自社開発。YAMABISHIは、最高レベルの技術で最高品質の電源装置を創る電源スペシャリスト集団です。



製品紹介

無停電電源装置(UPS)、周波数変換器、高電圧電源装置、DC/ACインバータ、瞬停対策電源、自動電圧調整器(AVR)、負荷装置(電子負荷)

リチウムイオン蓄電システム

YRWシリーズ

平常時の電力平準化・再生可能エネルギーの活用・災害時の電源確保・BCP対策など様々なエネルギー課題を、UPSや充放電の技術を基に開発した双方向電源により、解決いたします。



回生型バッテリー充放電装置

YRD-Iシリーズ

バッテリー模擬電源装置

YRD-BSシリーズ



再生可能エネルギー
分野

再生可能エネルギーと連携した 電源システム

納入製品：リチウムイオン蓄電システム（YRW シリーズ）

YRWシリーズは太陽光発電と連携させることにより、再生可能エネルギーの効率的活用や防災用電源として使われることを目的に開発されました。しかし、本製品はカスタムとして、風の強い地域性を活かした風力発電との連携、特定のリチウムイオン蓄電池の使用に対応致しました。困難な点は多々ありましたが、永年培った電源技術と経験を活かして、出力変動の大きい風力発電用制御システムを確立し、地域の特性を活かした電源システムを開発することが出来ました。



自動車業界
分野

様々な要求に応えることで 得られた信頼

納入製品：車載インバータ評価試験/蓄電池評価試験用電源（YRD シリーズ）

本製品を発売してから、自動車メーカー様へ納入するまでの道のりはとても厳しいものでした。試作機で収集したデータをもとに説明を重ねてきましたが、自動車メーカー様の要求は私たちの考えを上回るものでした。しかし、要求仕様の高い応答速度・電圧電流精度や充放電切替の切替時間、更には各自動車メーカー様ごとの安全仕様に対し真摯に向き合い、課題をクリアすることで信頼を得ることができ、進化(EVOLUTION)を遂げたYRDシリーズを開発することが出来ました。